

## 南仏事件情報（2017年4月分）

### （1）テロ関連

- 1日朝、ニース市アリアヌ地区とルベンス（ニース市近郊）で、若者2名（14歳と17歳）がテロを準備した容疑で治安当局に逮捕された。家宅捜索によって確認された物品は、テロ計画を推測させるに十分であったが、武器は発見されなかった。
- 18日朝、マルセイユ市3区で、男2名（23歳と29歳）がテロを計画していた容疑で警察に逮捕された。容疑者のアパートにおける家宅捜索の結果、重さ3kgの手製爆弾、マルセイユ市内のバーや会議場の画像が記録された携帯電話、スマホ、USB及びパソコン等が押収された。

### （2）殺人、強盗等

- 1日午前7時45分頃、サン・ビクトレ（ブーシュ・デュ・ローヌ（以下BDR）県）のバーに強盗犯数名が侵入し、店員を銃で脅して売上金を奪って逃走した。
- 4日、ロゼ（ロット県）で、家屋の改修工事をしていたところ、地中から頭蓋骨のない人骨が発見された。年齢は10歳から12歳とみられ、国家憲兵隊の犯罪調査研究所に移送された。
- 17日午前3時頃、コルスにあるソシエテ・ジェネラル銀行の支店が消火器爆弾で破壊された。
- 17日午後10時30分頃、マルセイユ市ビトロルで、男（33歳）が3名から携帯電話を奪い取った。負傷した被害者1名が病院に行ったところ、同病院に治療に来ていた犯人と鉢合わせし、犯人は逮捕された。
- 17日、エクサン・プロバンスのサン・ペールで、女性がベントを運転していたところ、男2名に奪い取られた。約2時間後、同地区で、男2名が女性をメリケンサックで脅してネックレスを奪い取った。その数分後、同市ブルン通りで、同男2名が窓を開けて走行していた車の窓から車内にあったカバンを奪い取った。
- 18日午前零時30分頃、マルセイユ市マルモールで、覆面をした男達がケスデパーニュ銀行のATMを爆発物で破壊して、ATM内から現金を奪って逃走した。
- 19日午前7時30分頃、マルセイユ市マル・パセ駅（13区）で、女性（60代）が少年（17歳）に携帯電話を奪い取られた。監視カメラ解析の結果、少年は警察に逮捕された。
- 20日午前11時40分頃、マルセイユ市トリビエ付近（4区）で、女性（70代）が歩いていたところ、2人組の男に金のネックレスを奪い取られた。

●23 日午後 11 時 55 分頃、トゥールーズ市バガテル地区のバーで、男性（29 歳）が男 2 名に射殺された。男性が店内のテーブルに座っていたところ、犯人らは銃を持って店に入ってきて、男性の胸部と腹部に銃を数発発射して逃走した。

### （3）薬物、銃器犯罪

●4 日、マルセイユ市アル・ベル地区（11 区）のシテで、薬物密売人が警察に逮捕され、薬物と銃器 12 丁（カラシニコフ銃 8 丁を含む）が押収された。

●6 日、シオタで、警察による薬物密売グループの一斉摘発が行われ、容疑者 4 名が逮捕され、大麻約 750 k g が押収された。

●12 日午前 11 時頃、マルセイユ市モンプレジール通り（11 区）にある邸宅で、男（77 歳）が大家（37 歳）の車両の駐車方法に腹を立て、散弾銃と刃物で大家を脅し、警察に逮捕された。

●14 日、マルセイユ市オー・オリビエ（13 区）のアパートで、男 2 名（22 歳と 30 歳）が薬物所持の容疑で警察に逮捕された。家宅捜索により、大麻樹脂 42 k g、大麻 5 k g、コカイン 2.7 k g、メリケンサック及び現金 25 万ユーロが押収された。

●19 日午後、マルセイユ市フェリックス・ピア（3 区）のシテで、大麻の密売人と客が治安当局に逮捕された。逮捕当時、密売人は大麻約 350 g と現金 250 ユーロを所持していた。

●25 日、マルセイユ市ラ・パテルネル（14 区）のシテで、男（20 代）がコカイン 100 g 及び大麻 900 g を所持していた容疑で警察に現行犯逮捕された。

### （4）窃盗事件

●1 日、ペルヌ・レ・フォンテンヌ（ヴォークリューズ県）で、ATM が何者かに破壊された。犯人 4 名は自動車 2 台とトラック 1 台で現れ、銀行正面にトラックを約 20 回衝突させ、同 ATM を破壊したが、現金を奪い取ることはできず、逃走した。

●3 日、BDR 県で、自動車窃盗グループが憲兵隊により解体された。憲兵隊によると、同グループは高級車レンジローバーを盗み、少なくともレンジローバー 29 台をマダガスカルで売却していた。

●9 日から 10 日までの間、マルセイユ市マザルグ（9 区）にある中学校に何者かが侵入し、現金を盗んだ。現場には人糞が残されていた。

●10 日から 11 日までの間、マルセイユ市リオン通り（15 区）で、何者かがガス会社事務所の電気シャッターを破壊して事務所内に侵入し、パソコン 1 台と金庫内から食券を盗んだ。

●12 日、マルセイユ市カタラン（7 区）の海岸で、男 2 名が同所で昼寝をし

ている人のカバン内を物色していたところを警察に発見されて逮捕された。

●17日午前1時30分頃、マルセイユ市パリ通り（2区）で、男（20歳）が倉庫でパソコン3台を盗んだところを取り押さえられた。

●26日午前4時頃、マルセイユ市サン・セバスチャン通り（6区）で、男が路上駐車していた車両のドアをこじ開けていたところ、警察に発見され逮捕された。男は既に同署付近で車両14台のドアをこじ開け、車載物を盗んでいた。

#### （5）交通事故

●5日、マルセイユ市サン・ルイ（15区）で、女児（2歳）が営業車に撥ねられ、病院に搬送された。女児は生死の境をさまよっている。

●5日、マルセイユ市サン・ルウ（10区）で、少年（8歳）がオートバイに撥ねられ、病院に搬送された。

●7日午後10時頃、マルセイユ市1区の路上で、歩行者の男性（47歳）が車両に撥ねられ、病院に搬送されたが、生死の境をさまよっている。

●8日、エクサン・プロバンスで、オートバイに乗った男性が単独事故を起こして死亡した。

●13日午前4時頃、マルセイユ市デリブ広場（8区）で、2人乗りのオートバイが車両に衝突され、オートバイの同乗者（26歳）が死亡し、オートバイの運転手は負傷した。車両の運転手は酒気を帯びていた。

●14日、マルセイユ市サント・マルス（14区）で、車両とオートバイの事故があり、オートバイの運転手（43歳）が死亡した。

●18日、ル・ポンテ（ヴォークリューズ県）で、男性（63歳）が車両を運転していたところ、ミストラルの突風で木が車両の上に倒れ、男性は死亡した。

#### （6）その他の事件

●1日、マルセイユ市14区のアパートで火災が発生し、アパートの一部が焼け、住人9名が医師の診察を受けた。同アパートの住人約30人が避難した。

●1日昼頃、マルセイユ市10区のアパートで火災が発生し、店主の男性（28歳）が軽傷を負い、病院に搬送された。

●7日、マルセイユ市サンルウ（10区）の3階建て建物内で、ガスボンベが爆発し、男性（50代）が重傷を負い、女性（20代）が軽傷を負った。

●10日午後7時頃、マルセイユ市内で若者とバスの運転手が口論となり、男性が仲裁に入ったところ、若者に殴られた。若者はパトロール中の警察官に逮捕された。

●10日、ニース市で、墓地が何者かに荒らされているのが発見された。

●11日、マルセイユ市サン・アンドレ通り（14区）で、男性がアパートから

転落して死亡しているのが発見された。同アパートに居住する男性の知人女性とその夫が拘留されたが、その後釈放された。アパートのバルコニーには争ったような形跡はなく、警察の捜査は継続中。

●12日、マルセイユ市12区に住む男性（73歳）が自宅を出たまま行方不明となった。

●12日午後6時頃、マルセイユ市ルビエル通り（1区）で、警察が違法駐車車両の移動を要請していたところ、違反者が車両に戻ってきた。違反者は付近の建築現場にあったバールで警察官を脅し、逮捕された。

●14日、マルセイユ市ボバン地区（6区）で、家屋の地下で火災が発生し、同所に住む老夫婦（80代）が救助された。

●22日夜、トゥールーズ市レイネリ地区で、男（35歳）が夫婦喧嘩の末、子供（4歳）を4階から投げると言って脅したため、警察に逮捕された。

●26日、マルセイユ市8区の海岸で、男性（25歳）と女性（20代）の水死体が発見された。二人とも救命胴衣を着用していた。前夜、放棄されたボートが付近で発見されている。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。